

2023年 7月20日

2023-2024 SAJ SKI JUMP MEN

国際競技大会派遣選手選考基準

◆編成方針

本選考基準は日本を代表し国際協議会において活躍できる選手を選考する為の基準を定めたものである。

強化において2026年ミラノコルティナオリンピックで個人戦・団体戦でメダルを獲得するために、日本チーム全体の総合力を上げていくことを考えながら選手を育成・強化し日本代表として選考していく。

◆選考基準

各大会における選考の基準は下記の通り。

記載順序は優先順位を示したものである。

各選考会において天災、その他の理由で選考競技会が中止になった場合は、代替

えの選考会は設定しない。

国内ポイントランキング上位の選手の中で、ポイントが混戦した場合、ヘッドコーチの判断で選考会を設ける場合がある。

◆注意事項

遠征において、チームの輪を著しく乱し、生活態度が悪い選手がいた場合、海外帯同コーチ及び国内コーチで話し合い、遠征を離脱させる場合がある。

SUMMER SEASON

1. SUMMER GRAND PRIX (1.Period)

Courchevel/Sczcryk 選考方法

- ① 2022/2023 WC スタンディング上位 45 位以内の選手
- ② ①以外の WC ポイント保有者及び COC ポイント保有者にて選考会を行い、上位の選手

→選考会にはゲートウィンドファクターを使用

→詳細は別紙の開催要項等にて案内

※合計 5 名を派遣

2. FIS CUP (1.Period) CONTINENTAL CUP (2.Period)

Ljubno/Villach/Stams/Klingenthal 選考方法

① B 指定選手の国内ポイントランキング上位の選手

→8月6日時点での国内ポイントランキング

※合計 3 名を派遣

3. CONTINENTAL CUP (1.Period)

Oslo 選考方法

① 2023/2024 SGP 第 1 ペリオド、日本チーム内のスタンディング 4 番手、

5 番手の選手

→ポイントを獲得した選手に限る

② サマースキージャンプ 2023 山形蔵王大会を選考会とし、上位の選手

→選考対象者の条件 (2 点)

1.2023/2024 SGP 第 1 ペリオドに出場した選手で、ポイントを獲得できて

いない選手

2.第 41 回札幌市長杯宮の森サマージャンプ大会

第 24 回札幌市長杯大倉山サマージャンプ大会、

大成建設チャレンジカップ 2023 大倉山サマージャンプ大会

上記に記載の 3 大会の総合上位 6 位以内の選手

※状況に応じて、コーチ会議を行い、HC 判断で最終決定する

※選考人数は合計 4 名を選出

4.SUMMER GRAND PRIX (2.Period)

Rasnov 選考方法

① 2022/2023 WC スタンディング上位 45 位以内の選手

② 2023/2024 COC 第 1 ペリオドスタンディング 3 位以内の選手

→3 位以内が複数いる場合、最高位の選手 1 名

③ 2023/2024 SGP 第 1 ペリオド、日本チーム内のスタンディング上位 2 名の選手

→①の選手を除いた、WC ポイント獲得者

④ 2023/24 COC 第 1 ペリオドスタンディング上位 2 名の選手

→②の選手は除く

→④で選考された選手は、クォーター数の関係で Rasnov 終了後に日本に帰
国させる

※状況に応じて、コーチ会議を行い、HC 判断で最終決定する

※最大 6 名派遣

Hinzenbach/Klingenthal 選考方法

① 2022/2023 WC スタンディング上位 45 位以内の選手

② 2023/24 COC 第 1 ペリオドスタンディング 3 位以内の選手

→3 位以内が複数いる場合、最高位の選手 1 名

③ 2023/2024 SGP 第 1 ペリオドのスタンディング上位 2 名の選手

→①の選手を除く

※最大 6 名を派遣